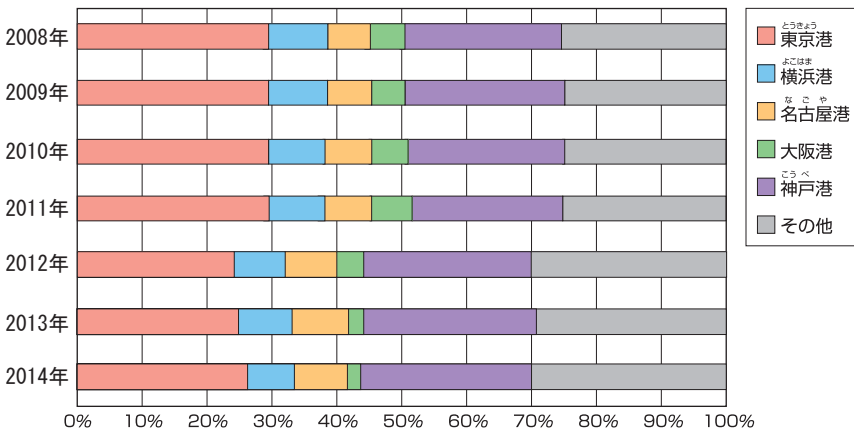


大阪港とバナナ

ともこさんたちは、大阪港にもバナナを積んだ船が来ているのか、港湾局の人にファックスでたずねました。いろいろなことがわかってきました。

大阪港には、フィリピン^{*}などでバナナを積みこんだ専用船が、1週間に1回入ること、1隻の船で、多いときにはおよそ10万箱・800万本ほどのバナナが運ばれてくること、フィリピンから大阪港までは5日ほど、エクアドルからは、20日以上かかることなどを教えていただきました。

輸入バナナの港別の割合(重量) (2014年 財務省貿易統計から作成)



<そのほかに、わかったこと>

- ◇ 船からバナナを降ろして倉庫に入れるまで、新鮮さがたいせつなので、1日で終わるようにしていること。
- ◇ ムロではコンピュータを使いながら、緑色のバナナを黄色に変身させること。(→ 8 ページ)
- ◇ 黄色になったバナナは、もっともおいしくなる少し前に出荷し、ちょうど食べごろになったバナナが、スーパーマーケットなどのお店に並ぶこと。

ともこさんたちは、外国から大阪までバナナを運んできた専用船や、緑色のバナナを黄色に変える、ムロを見学することにしました。

フィリピン共和国



首都 マニラ
人口 9401 万人
面積 30 万 km²
国花 マツリカ
国旗 白三角は解放運動、太陽は自由を、三つの星は主な島を、青は平和を表している。

エクアドル共和国



首都 キト
人口 1577 万人
面積 26 万 km²
国花 アカキナノキ
国旗 黄は太陽と鉱物資源を、青は空と海を、赤は独立時に流した血を、紋章はコンドルを表わしている。

輸入バナナが緑のわけ

熟した黄色いバナナには日本の農作物に害をおよぼす害虫がついているおそれがあるので、黄色のバナナの輸入は、「植物防疫法」という法律によって禁止されている。

